

推進委員(団体推薦)

被推薦者(推薦を受ける者)

No	氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴①					経歴②					経歴③					資格など	農業経営の状況																		
					元号	年	月	日	～	元号	年	月	日	職名・役職等	元号	年	月	日	～		元号	年	月	日	職名・役職等	経営形態	営農年数	耕作面積	営農類型										
1	木村 博美	男	73	農業 会社役員	昭和	50	4		～					農業	昭和	59	4		～					木村興産 (株)代表	令和	2	7	18	～	令和	8	7	17	農地利用最 適化推進委 員		兼業	50	130a	水稻
2	千々和 義孝	男	73	農業	昭和	45	3	18	～	平成	26	6	30	新日鉄住金 八幡製鉄所 軌条場	平成	27	4	1	～					就農（専 業）	令和	2	7		～	令和	8	7	17	農地利用最 適化推進委 員		専業	23	330a	水稻 露地野菜
3	酒井 昭夫	男	77	農業	昭和	42	4		～	平成	18	3		北九州市 農業協同 組合職員	平成	25	4		～					農事組合 長	令和	5	7	18	～	令和	8	7	17	農地利用最 適化推進委 員		自家消費	57	6a	露地野 菜

推進委員(団体推薦)

推薦者(代表)

申込希望地区						申込理由 (200字程度)	農業委員への 応募状況	組織名	代表者名・ 管理者名	活動の主たる 目的	構成員数	構成員の資格・要件	推薦理由 (200字程度)
第1希望	理由	第2希望	理由	第3希望	理由								
北・企救1	自身の耕作地域であるため	北・企救2	近隣地域であるため			地元（南区志井）地内において、高齢化による離農がつづき、耕作放棄地が多く見られる。管理不足で田畑に還元出来ない状態である。 人員不足（若者不足）のため、ため池・水路・農道の維持管理もままならない。イノシシ被害も多発している。行政と対処したい。	なし	J A 北九小倉支店 農事組合	副支部長 瓜生資識	農事組合員の農業活動に関すること	75	J A 北九小倉支店管内正組合員	木村博美氏は、その実直な性格と持ち前の行動力で、これまで長きに亘り地域の農業や諸活動等に尽力されてきました。 木村氏の何事にも誠実に向き合う姿は、今後の地域発展に不可欠であり、農地利用最適化推進委員に最もふさわしい人物であると考えます。 上記理由により木村博美氏を推薦いたします。
八幡3	自身の耕作地域であるため					推進委員として地域の活動に参加し、遊休農地の解消のため相談に対応していきたい。又、高齢化に伴い遊休農地の増加（いのしし被害等）しない様に草刈り等も現在も実施している。 最後に各関係と連携し、農地の維持・保全・管理に努力し、魅力ある農業を目指して行きたいと思っている。	なし	農事組合長会 （木屋瀬）	吉武淳一	地域農業の活性化	120	地域内農業者等	地域を代表する農業者で、水利関係、地域の農地に詳しく、遊休農地解消の為、地域の見回り、そして一部遊休農地の草刈り等を自ら行なわれている。 推進委員に最適任者である。
八幡2	自身の耕作地の地域であるため					耕作者の高齢化、後継者不足から農地の荒廃が現実化しています。遊休農地の発生を防止しなければ農村すら消えることが懸念されます。 推進委員活動を通して、農地中間管理事業を展開し、農地保全・農村保全に取り組みたいと思います。	なし	J A 北九 香月農事組合	馬場山・畑地区代表 小笠原徳三	地域農業の振興		緑ほか4 農事組合長	過去に町内会長・自治区会長を務められ自治活動にリーダーシップを発揮されました。現在も農事組合長として活動されています。 また、現在「推進委員」として活動され、地域農業振興に取り組まれています。